

2月3日（火）

外環道・リニア新幹線

緊急院内集会

トンネルと地盤・地下水の関係は不安だらけ！

「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」（大深度法）が本格的に適用されたのは、東京外環道からです。そして、今度はリニア新幹線（首都圏・中部圏、近畿圏）に適用されます。しかし、この

大深度法には問題点が山積しています。住民の声に耳を傾け、大深度地下利用の実態を是非この機会にご理解ください。

市民からはこんな問題点が…

- 地下水への不安
- 地上での建築制限
- 地価下落の不安
- 地権者を無視した手続き
- 地中拡幅工事の不安（外環）など

第1部 院内集会

日時：2015年2月3日（火）

午前11時30分～1時30分

受付開始：11時より

場所：参議院議員会館

1階 102会議室

千代田区永田町2-1-1

問題提起：辻村千尋氏

日本自然保護協会プロジェクトリーダー

「大深度事業がもたらす環境負荷」

〈資料代：500円〉

第2部 記者会見

午後1時半～2時

上記会場で引続き行います

主催：外環ネット、リニア東京・神奈川連絡会（共催）

連絡先：大塚康高（外環ネット）090-1858-6665

天野捷一（リニア東京・神奈川連）090-3910-8173